

文化芸術振興・市民活動拠点施設の指定管理者の指定

- 公の施設の名称
川越市文化芸術振興・市民活動拠点施設
- 指定管理者として指定するもの
NeCST
構成員代表者
さいたま市浦和区仲町一丁目12番1号
日本環境マネジメント株式会社
- 指定の期間
施設の引渡しの日から平成32年3月31日まで

川越駅西口駅前広場改修工事請負契約の変更

- 工事業
川越駅西口駅前広場改修工事
- 変更の理由
路線バスの迂回路や交通規制の変更等に伴う、交通安全対策及び全体工程の見直しにより、契約の金額及び工期を変更する必要が生じたものです。
- 契約の金額の変更
変更後 11億6865万円(増加額9901万5千円)
- 工期の変更
変更後 本契約締結の日(平成24年10月2日)から平成26年3月31日まで(増加日数17日)



**議案
市長提出**

27件の市長提出議案の内、7件を審議しました。

公民館使用条例の一部を改正する条例

- 改正の趣旨
貸出区分を変更し、及び使用料の額を改定する等のため、川越市公民館使用条例の一部を改正しようとするものです。
- 改正の内容
貸出区分の変更併せて使用料の額の見直しを行うとともに、川越市大東公民館及び川越市福原公民館の施設に係る規定の整備をしようとするものです。
- 施行期日等
 - 1 施行期日
一部を除き、平成26年4月1日としようとするものです。
 - 2 その他
川越市コミュニティセンター条例を廃止しようとするものです。

議案議決結果一覧表

○……賛成 ×……反対 △……退席

議案番号 (採決順)	議案名	議決結果	会派等の賛否								
			やまぶき会	公明党	自民無所属クラブ	日本共産党	民主党	プロジェクト川越21	市民フォーラム	無党派	無所属
			11人	7人	5人	4人	3人	21人	2人	1人	1人
同意 11	川越市名誉市民の称号の贈与につき同意を求めること<舟橋功一氏>	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願 5	容器包装リサイクル法を改正し、発生抑制と再使用を促進するための法律の制定を求める意見書の提出を求める請願書	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案104	川越市公民館設置条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案105	川越市公民館使用条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	△	○	○	○	○	○
議案106	川越市学校施設使用料条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案109	川越市文化芸術振興・市民活動拠点施設の指定管理者の指定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案113	川越駅西口駅前広場改修工事請負契約の変更	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案114	川越駅西口駅前広場改修工事に伴うシェルター設置工事請負契約の変更	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書 4	容器包装リサイクル法を改正し、発生抑制と再使用を促進するための法律の制定を求める意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○

* 議長は採決に加わっておりません
最終日、以下の議案は審議を終えることなく、廃案となりました。

議案 92	川越市職員等の旅費に関する条例の一部を改正する条例
議案 93	川越市役所出張所設置条例及び川越市農業委員会の選挙による委員の選挙区及び各選挙区の定数条例の一部を改正する条例
議案 94	川越市市民センター条例
議案 95	川越市社会福祉審議会条例の一部を改正する条例
議案 96	川越市ふれあい歯科診療所条例の一部を改正する条例
議案 97	川越駅東口公共地下駐車場条例の一部を改正する条例
議案 98	川越市人・農地プラン検討委員会条例
議案 99	川越市農業集落排水処理施設条例の一部を改正する条例
議案100	川越市都市景観条例
議案101	川越市水道事業及び公共下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例
議案102	川越市水道事業給水条例の一部を改正する条例
議案103	川越市下水道条例の一部を改正する条例
議案107	川越市立学校県費負担教職員の職務に専念する義務の特例に関する条例
議案108	川越市東部地域ふれあいセンターの指定管理者の指定
議案110	川越市芳野台体育館の指定管理者の指定
議案111	川越市中高齢労働者福祉センターの指定管理者の指定
議案112	川越市役所本庁舎耐震改修工事請負契約
議案115	訴えの提起
議案116	平成25年度川越市一般会計補正予算(第3号)
議案117	平成25年度川越市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)

No.	議員名	要旨
11	牛窪多喜男	1. 九十川の治水対策における諸課題について 2. 障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律と市民生活
12	若海保	1. 川越市の交通安全対策について（パート3）
13	中村文明	1. 川越市の障がい者の移動サービスについて
14	清水京子	1. 学校教育のICT化促進について 2. 認知症高齢者支援について 3. 踏切事故の防止対策について
15	桐野忠	1. 平和施策の充実について 2. 的場駅周辺の諸問題について
16	山根史子	1. 言語としての手話の普及について
17	片野広隆	1. 市の感染症対策について
18	山木綾子	1. 姉妹・友好都市について
19	高橋剛	1. 落葉等の処分について 2. PFIについて
20	川口啓介	1. 行政委員会委員の報酬について 2. 公園等でのペットの利用ルールについて
21	近藤芳宏	1. 2020年オリンピック開催を視野に入れたスポーツ振興と地域活性化の課題について
22	本山修一	1. 秘密保護法と市民生活 2. 2020年東京オリンピック開催と川越市政 3. 中心市街地の交通対策
23	今野英子	1. 介護保険制度の改悪が市民に及ぼす影響について 2. 新河岸駅周辺の諸問題について
24	川口知子	1. 非正規職員の処遇改善等について 2. 川越市駅周辺の諸問題について
25	柿田有一	1. 子ども・子育て支援新制度と市の保育施策について 2. 市内で活動する任意の団体と市との関係について 3. 霞ヶ関北小跡地と霞ヶ関北公民館・市民センターについて

市政に関する一般質問

今定例会では、25名の議員から一般質問の通告がありました。

2番目に通告していた議員の質問の途中で市長が行事に出席した際に発言した内容と市職員が答弁した内容に見解の相違があり、一般質問が中断となりました。その後、12月20日最終日まで市長答弁の調整がつかないまま、閉会となりました。

質問を行った議員は以下の2名です。

No.	議員名	要旨
1	小林薫	1. 外郭団体と市の関わり 2. 東京オリンピックと市の関わり
2	石川智明	1. 市長の政治姿勢と公契約条例について

以下の23名の議員については一般質問を行うことができませんでした。

No.	議員名	要旨
3	中原秀文	1. 社会資本マネジメントについて
4	若狭みどり	1. 公共施設マネジメントについて 2. 効率的な窓口サービスを（パート3） 3. あけぼの・ひかり児童園について（パート5）
5	加藤昇	1. 川越夜戦について
6	明ヶ戸亮太	1. 市職員の再任用制度について パート2 2. 国際交流について
7	吉田光雄	1. 岸町二丁目の治水対策について 2. 太陽光発電事業について
8	小野澤康弘	1. 災害時における応援協力体制について 2. 霞ヶ関駅周辺のまちづくりについて パートII
9	倉嶋美恵子	1. 災害対策 (1) 防災教育など
10	吉野郁恵	1. ラジオ体操について

容器包装リサイクル法を改正し、発生抑制と再使用を促進するための法律の制定を求める意見書

容器包装リサイクル法（「容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律」）は、リサイクルのための分別収集・選別保管を税負担で行うことになっているため、上位法である循環型社会形成推進基本法の3Rの優先順位に反して、リサイクル優先に偏っている。

このため、家庭から出されるごみ総排出量の減量は不十分で、環境によりリユース容器が激減し、リサイクルに適さない容器包装が未だに使われているのが社会の実態である。

根本的な問題は、自治体が税負担で容器包装を分別収集しているため、リサイクルに必要な総費用のうち約8割が製品価格に内部化されていないことにある。このため、容器包装を選択する事業者には、真剣に発生抑制や環境配慮設計に取り組もうとするインセンティブ（誘因）が働かず、ごみを減らそうと努力している市民には、負担のあり方について不公平感が高まっている。

今日、気候変動防止の観点からも、資源の無駄遣いによる環境負荷を減らすことは急務であり、デポジット制度の導入をはじめとした事業者責任の強化が不可欠となっている。

よって、川越市議会は、我が国の1日も早い持続可能な社会への転換を図るため、政府及び国に対し、左記のとおり、容器包装リサイクル法を改正し、発生抑制と再使用を促進するための法律を制定することを強く求める。

記

容器包装の拡大生産者責任を強化し、リサイクルの社会的コストを低減するため、分別収集・選別保管の費用について製品価格への内部化を進めること。

右、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成25年12月20日

川越市議会